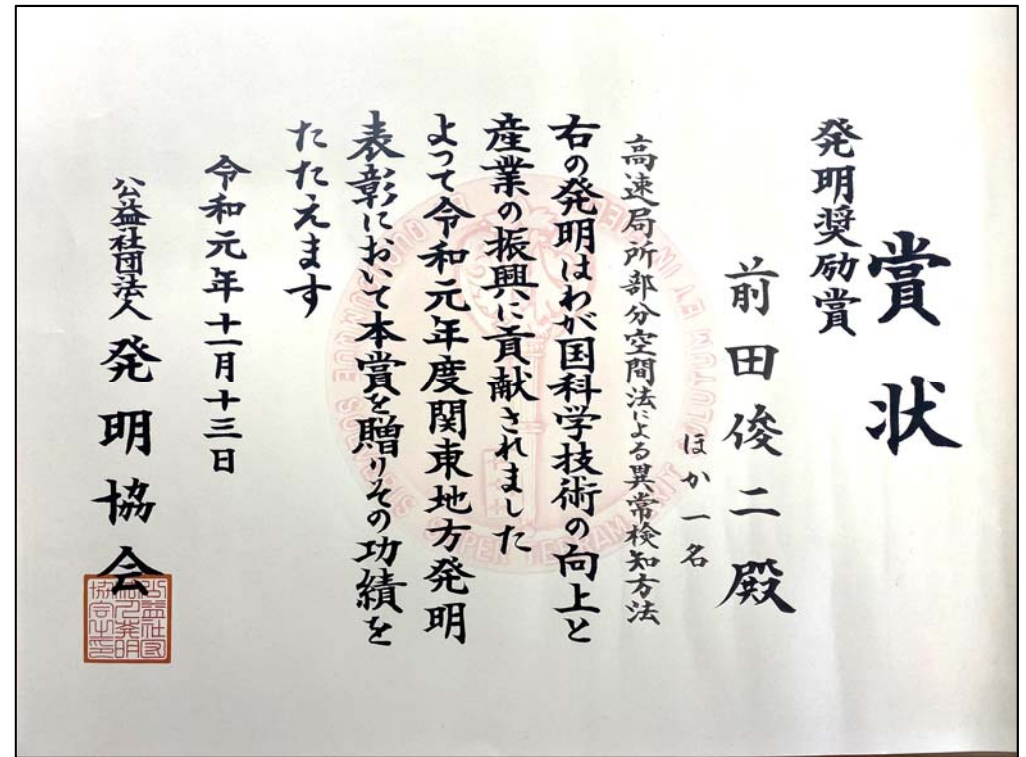
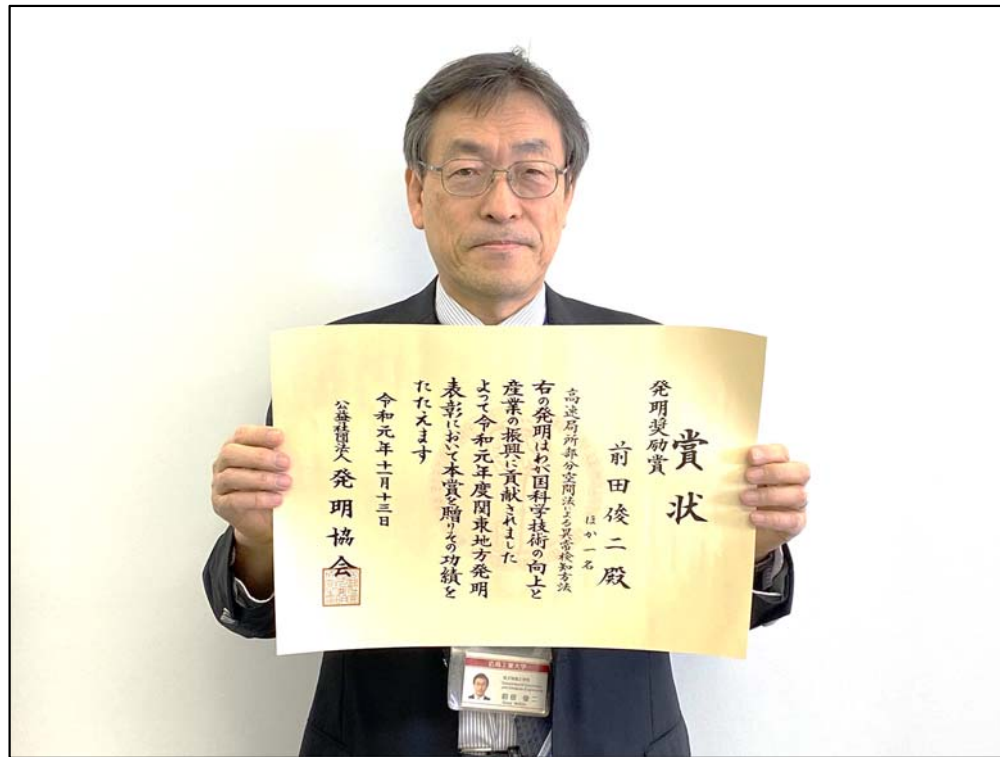


# 電子情報では企業との共同研究も積極的に行っています

## 電子情報の前田俊二教授が発明奨励賞を頂きました！



プラントなどの設備における事例ベースの異常検知において、学習データから新しい観測データに類似したデータを探索する手法を織り込み、診断の高速性と精度を両立させた異常診断方法に関する特許が表彰されました。表彰された特許：高速局所部分空間法による異常検知方法(特許第5301717号)

株式会社日立製作所/研究開発グループ/生産イノベーションセンタ/検査・計測研究部/主任研究員の渋谷久恵様と共同で受賞されています。

なお、俯瞰図から見える日本型“AI(人工知能)”ビジネスモデルという書籍でも本手法が紹介されています。

### 【発明表彰って何?!】

発明表彰は公益社団法人 発明協会が国科学技術の向上と産業の発展のため、日本を代表する幾多の研究者・科学者の功績を顕彰されているものです。(詳細はHPを参照下さい➡ <http://koueki.jiii.or.jp/about/>)